2023 年度 活動報告会および膜工学春季講演会・膜工学サロン

共催:神戸大学先端膜工学研究センター 一般社団法人先端膜工学研究推進機構

開催日:2024年3月27日(水)

15:20 ~ 16:50 【膜工学サロン】 工学研究科内 全 12 教室(下記参照)

17:00 ~ 18:20 【学生ポスター発表 / 懇親会】 工学部生協食堂 AMEC³

【活動報告会】

一般社団法人先端膜工学研究推進機構 2023 年度業務・決算報告・2024 年度事業計画・予算案報告

【講演会】

	講演タイトル	講演者			
司会: 先端膜工学研究センター 森 敦紀 教授					
13:00~13:20	先端膜工学研究推進機構機構長 挨拶	先端膜工学研究センター長 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人			
13:20~13:45	下水道行政の最近の動向について	国土交通省 水管理 国土保全局下水道部 須賀正志 氏			
司会:先端膜工学	研究センター 吉岡朋久 教授				
13:45~14:25	溶解性有機物によるファウリング現象の理解とファウリング抑制膜の開発	工学院大学先進工学部環境化学科 教授 赤松憲樹 氏			
14:25~15:05	多様なシーンで活躍する膜ろ過浄水技術	水 ing エンジニアリング株式会社 PE 技術第一統括部 PE 技術一部			

【膜工学サロン】

※ 参加希望サロンを選択して事前申込の上、ご参加ください。

サロン	講演タイトル	講師	担当教員	会場
A 水処理	下水処理水再利用膜処理システムにおけるバイオポリマーの挙動 ~アルギン酸によるファウリングとカルシウムイオンの役割~	鹿島建設株式会社技術研究所 鈴木祐麻 氏	長谷川 進	C1-201
B 水処理	逆電気透析発電 ~イオン交換膜を利用した塩分濃度差エネルギーの利用~	山口大学 大学院創成科学研究科 助教 杉本悠 氏	松岡淳	C2-301
C 水処理	水処理技術としての磁気分離法の展望と課題2 〜生物学的水処理への適用可能性と他の分離法との比較〜	神戸大学大学院農学研究科 研究員 (元 宇都宮大学准教授) 酒井保藏 氏	井原一高	C2-101
D 機能性薄膜	キラル化合物の円偏光二色性と光学分割能	神戸大学大学院工学研究科 講師 鈴木 望 氏	南 秀人 菰田悦之 鈴木登代子 堀家匠平 小柴康子	自3-125
E 膜材料合成化学	シクロパラフェニレン類の効率的合成とヘテロ原子による 機能化	東京工業高等専門学校物質工学科 准教授 井手智仁 氏	森 敦紀 岡野健太郎	C4-201
F ガスバリア膜	食品包装に使われるガスバリアフィルムについて	フタムラ化学株式会社 中部統括 開発グループ 花市 岳 氏	蔵岡孝治	C3-101
G ガス分離膜	機械学習を活用した膜分離プロセスの最適設計	産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 主任研究員 原 伸生 氏	市橋祐一 神尾英治	C2-201
H ガス分離膜	光応答性分子を用いたイオン液体・結晶・フィルムの 多彩な機能性	独立行政法人国立高等専門学校機構 和歌山工業高等専門学校 生物応用化学科 助教 舟浴佑典 氏	持田智行	C3-203
 膜バイオプロセス	構造生物学と計算科学に基づく分子標的がん治療薬の開発: 「原子レベルから個体レベルで効くものを作る!」を モットーに	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授 島 扶美 氏	荻野千秋 丸山達生	C2-202
J 有機溶剤超ろ過膜	無極性溶媒分離膜の開発動向とフッ素樹脂膜の可能性について	AGC 株式会社材料融合研究所有機材料部複合化材料チームマネージャー 林 宏紀 氏	熊谷和夫	C2-301
K 先進膜材料・ 膜プロセス	イオン交換膜を活用した電子産業向け薬液フィルターと 電子産業における展開	栗田工業株式会社イノベーション本部共通基盤グループ第二チーム(兼任)グローバル R&D 統括部 戦略企画課 藤村 侑 氏	吉岡朋久中川敬三	C4-301
L バイオ・メディカル・ 食品プロセス膜	Tech Push からの医療用ゲル開発と Needs Driven からの 医療用ゲルプロジェクト	神戸大学大学院医学研究科 医療創生工学専攻 教授 大谷 亨 氏	中塚修志加藤典昭	C2-302

【学生ポスター発表】

17:00~ ポスター発表: 先端膜工学研究センター教員の指導学生より17件。企業参加者および教職員は、投票にご参加ください。

【懇親会/ポスター発表表彰式】

参加費:無料(対象:講師・膜機構会員・学内教職員・学生) ※閉会挨拶の前に、学生ポスター発表表彰式を行います。